

令和3年5月期・第2四半期連結決算の概要

I. 令和3年5月期・第2四半期連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、国のジェネリック医薬品使用促進策が進められ、ジェネリック医薬品の普及が拡大する一方、令和元年10月には消費税率引き上げに伴う薬価改定が実施され、令和2年4月には2年に1回の通常の薬価改定が実施されました。さらに令和3年度の薬価改定、及びその後毎年薬価改定が実施されることが決まっており、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなることが予想され、当社としても一層の経営効率化への努力が求められています。

当社グループにおける原薬につきましては、血圧降下剤原薬、消炎鎮痛剤原薬及び抗アレルギー剤原薬等のジェネリック医薬品向け原薬の販売増加があり堅調に推移し、売上高は13,788百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

製剤につきましては、自社開発ジェネリック医薬品、医療用医薬品における新薬や長期収載品の製造受託、一般用医薬品の販売増加があり順調に推移し、売上高は12,093百万円（前年同期比19.3%増）となりました。

健康食品他につきましては、堅調に推移し、売上高は154百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

II. 連結損益の状況

① 損益実績

(百万円)

	令和2年5月期・第2Q		令和3年5月期・第2Q		対前期比較		令和3年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
売上高	23,253	100.0%	26,035	100.0%	+2,781	+12.0%	47,500	100.0%	54.8%
売上原価	18,495	79.5%	20,190	77.5%	+1,694	+9.2%			
売上総利益	4,758	20.5%	5,845	22.5%	+1,086	+22.8%			
販管費	1,928	8.3%	2,332	9.0%	+404	+21.0%			
営業利益	2,829	12.2%	3,512	13.5%	+682	+24.1%	4,950	10.4%	71.0%
営業外収益	62	0.3%	64	0.2%	+1	+2.6%			
営業外費用	16	0.1%	20	0.1%	+4	+25.5%			
経常利益	2,875	12.4%	3,555	13.7%	+679	+23.6%	5,000	10.5%	71.1%
特別利益	112	0.5%	0	0.0%	△112	△100.0%			
特別損失	24	0.1%	5	0.0%	△18	△77.2%			
税引前利益	2,963	12.7%	3,549	13.6%	+586	+19.8%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002	8.6%	2,423	9.3%	+420	+21.0%	3,400	7.2%	71.3%

* 連結子会社数 3社 (大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

* 返品調整引当金戻入額は、売上原価に含めております。

② 品目別売上高

(百万円)

	令和2年5月期・第2Q		令和3年5月期・第2Q		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	12,979	55.8%	13,788	53.0%	+808	+6.2%
製剤	10,135	43.6%	12,093	46.4%	+1,958	+19.3%
健康食品他	138	0.6%	154	0.6%	+15	+11.3%
合計	23,253	100.0%	26,035	100.0%	+2,781	+12.0%

III. 設備投資の状況

(百万円)

	令和2年5月期・第2Q	令和3年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	844	2,705	+1,861
無形固定資産の投資額(")	25	5	△19
合計	869	2,711	+1,841

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 高薬理製剤製造設備	1,261	ダイト 高薬理製剤棟の製造設備の増設
・ 包装製造設備等	377	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	313	ダイト 製剤設備の増強・更新

決算発表・補足説明資料 (2/3)

令和3年1月14日
 ダイト株式会社
 (証券コード4577)

IV. 減価償却費の状況

(百万円)

	令和2年5月期・第2Q	令和3年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	1,397	1,400	+3
無形固定資産等	19	19	0
合計	1,416	1,420	+3

V. 研究開発費の状況

(百万円)

	令和2年5月期・第2Q	令和3年5月期・第2Q	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	607	911	+303

令和3年5月期・通期連結決算の予想

令和3年5月期の通期連結業績予想につきましては、令和2年7月10日に公表いたしました予想数値を修正しておりません。

I. 連結損益の予想

① 損益予想

(百万円)

	令和2年5月期 通期		令和3年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	44,991	100.0%	47,500	100.0%	+2,508	+5.6%
営業利益	5,357	11.9%	4,950	10.4%	△407	△7.6%
経常利益	5,462	12.1%	5,000	10.5%	△462	△8.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	3,944	8.8%	3,400	7.2%	△544	△13.8%

② 品目別売上高

(百万円)

	令和2年5月期 通期		令和3年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	24,211	53.8%	26,200	55.2%	+1,988	+8.2%
製剤	20,530	45.6%	21,040	44.3%	+509	+2.5%
健康食品他	250	0.6%	260	0.5%	+9	+4.0%
合計	44,991	100.0%	47,500	100.0%	+2,508	+5.6%

II. 設備投資の状況

(百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額 (発生ベース)	3,808	6,400	+2,591
無形固定資産の投資額 (")	42	100	+57
合計	3,850	6,500	+2,649

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 高薬理製剤製造設備	1,400	ダイト 高薬理製剤棟の製造設備の増設 ※設備投資総額2,000百万円、2020年末に完工予定。
・ 原薬製造設備等	1,500	ダイト 原薬棟の新設 1,000百万円 ※設備投資総額3,500百万円。 大和薬品工業 原薬設備の増強 500百万円
・ 包装製造設備等	1,100	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	900	ダイト 製剤設備の増強・更新

決算発表・補足説明資料 (3/3)

令和3年1月14日
ダイト株式会社
(証券コード4577)

Ⅲ. 減価償却費の状況

(百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,911	3,360	+448
無形固定資産等	38	40	+1
合計	2,950	3,400	+449
*上記のうち研究開発費に含まれる減価償却費	(244)	(355)	

Ⅳ. 研究開発費の状況

(百万円)

	令和2年5月期	令和3年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,400	2,100	+699

以上